

福山市立大学 地域と大学 第11回

●視察レポート（武庫川女子大学）

こんにちは、地域連携担当のかくです。小学生時代の夏、アサガオを育てたことを思い出してふと調べてみたら、アサガオの分類は「ナス目ヒルガオ科サツマイモ属」。ナス？ヒルガオ？サツマイモ…??なんて不思議な植物でしょう。夏休みの自由研究にいかがですか。

さて私たちは、時に他大学の地域連携についても勉強しています。先日兵庫県にある武庫川女子大学経営学部様を視察させていただきました！

武庫川女子大学経営学部には、地域連携の拠点として実践学習センターがあります。センターの立ち上げから「実



践学習」に注力されている時任啓佑さんのお話はどれも興味深くなまざまな知見を得ることができました。

特に興味深かったのは地域ニーズと大学シーズとのマッチング方法でした。実は、このマッチングが非常に難しいものなのです。時任さんは「大学とどんな連携がしたいか」という熱意をじっくり深掘りすることを心がけているとのことでした。私たちも、熱意のすり合わせやニーズの深掘りが大切なのだと言認識することができました。

連携についてご相談される際には、ぜひ熱い思いをお聞かせください。「大学とこんなことがしたい！」というご連絡、お待ちしております。

●視察レポート（京都産業大学）

はじめまして。今年度から地域連携担当になりました石山です。「大

学の地域連携ってどんな活動？」というところからスタートし、日々新しい景色にふれつつ勉強中です。そんな私の初レポートは、京都産業大学様の「町家学びテラス・西陣」について。他大学の連携事業を学ぶため、こちらの施設にお邪魔したときのことをお伝えします。

「町家学びテラス・西陣」は、本キャンパスとは別の場所に設置された「学外拠点」。まちなかの風情ある町家に、大学生から社会人まで幅広い世代が集い、交流し、学びあう場として活用されています。毎週水曜日はオープンデーで、京産大の学生以外も利用可能なんですよ。



のれんをくぐると、スタッフの方や学生さん達がひざを突き合わせて何やら協議中。時には元氣な笑い声が。何だかわくわくします。その日は、起業を目指す京産大の学生さんがピッチ（ビジネスアイデアを売り込むプレゼンテーション）のこと

に挑戦中でした。居合わせた私たちもピッチを聴講させていただくことに。ピッチ終了後、互いに交わした意見を参考に、学生さんはさらなるプランの練り直しに取り組みされるようです。こうやって人が集い対話する中で、新たな視点や気づきが生まれ、夢の具現化につながっていくんですね！



FUKUYAMA CITY UNIVERSITY

福山市立大学

教育学部、都市経営学部の2学部で構成される公立の4年制大学。自治体や地域社会、地元企業との連携を深め、持続可能なまちづくりに寄与する人材の育成をめざしている。

【問い合わせ先】

福山市立大学 事務局総務課 連携担当
☎ 084-999-1112 ✉ soumu@fcu.ac.jp



研究シーズ集